

# 時間外や休日にマイナンバーカードの窓口を開設します

■問い合わせ  
本庁市民課マイナンバーカード推進室 (☎34-2223)

マイナンバーカードを取得しやすくするため、時間外や休日に窓口を開設します。マイナンバーカードの申請や受け取りができますので、日程を確認の上、お越しください。

## ○時間外窓口開設時間

午後5時15分～8時

## ○休日窓口開設時間(前週☑までに事前予約必要)

午前9時～正午、午後1時～3時

## ○受け取り場所

市民課マイナンバーカード推進室

## ■交付時の注意事項

住所が水沢以外の方が時間外・休日窓口を使用する場合、受け取る週の☑までに事前連絡が必要です。

## ■本人確認書類

カードの受け取りには本人確認書類が必要です。運転免許証やパスポートなど公的機関が発行した写真付き証明書であれば1点。無い場合は、健康保険証や年金手帳などから1点以上、学生証や診察券などから1点を組み合わせた2点をご持参ください。

## ■マイナポイント第2弾開始！ カードの申請期限は9月末まで

マイナポイントは、買い物で使用できるポイントがもらえる国の事業です。9月末までにマイナンバーカードを申請した人が対象となりますので、まだの人はお急ぎください。マイナポイント第2弾の受け付けは、すでに始まっています。申込期限の5年2月までに忘れずに申請しましょう。

## ■その他

手続きの際は本人がお越しください。15歳未満の場合は父や母など法定代理人の同行と、本人確認書類の持参が必要です。また、本人確認や暗証番号の設定などで時間がかかります。お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## ■日程一覧

月	時間外交付	休日交付
9月	8日(木)、22日(木)	11日(日)、17日(日)
10月	6日(木)、20日(木)	9日(日)、15日(日)
11月	10日(木)、24日(木)	13日(日)、19日(日)
12月	8日(木)、22日(木)	11日(日)、17日(日)
1月	12日(木)、26日(木)	15日(日)、21日(日)
2月	9日(木)、22日(木)	12日(日)、18日(日)
3月	9日(木)、23日(木)	12日(日)、18日(日)

各地で夏祭りが3年ぶりに開催されたというニュースに喜んでいたら、その間でも熱中症を心配していた7月初めから一転して、中旬からは大雨と新型コロナウイルスオミクロン株BA.5による第7波に突入し、全国的に子どもたちの夏休みの活動にも影響が出始めました。こんな変化の激しい不確実な世の中でも、ほっとするのは伝統的な祭りにぎわいや打ち上げ花火ではないでしょうか。市内で行われた伝統的なお祭りには、心が癒やされるとともに明日への活力が湧いてきます。ところで、日本人の情緒を揺さぶる太鼓の音や花火の音を「ドンドン、ドドン」や「ヒュー、ピカッ、ババン」などと表現する言葉を「オノマトペ」というのをご存じですか？これは擬音語や擬



態語の総称で、フランス語の onomatopée (オノマトペ) が由来のようです。日本では4500ほどの表現があるそうです。このオノマトペを効果的に使った代表格が長嶋茂雄氏ではないでしょうか。カーブの打ち方は「ボールがキューツとくるだろ。そしてググツとなったらウンツと溜めてパツ」。オノマトペを駆使する名士としても国民栄誉賞クラスです。最近はこのような表現を使うことで脳の働きを良好にし、仕事を円滑にする効果があるともいわれています。そのご利益を期待しているわけはありませんが、市長直轄プロジェクトで実践するブランのキャッチフレーズは「いけいけドンドン」にしています。前例主義と縦割り行政を打破するためには、このくらいの勢いが必要です。最後になりますが、究極のオノマトペはクレージーキャッツの谷啓さんが使っていた「ガチョーン」だと思いますが、知っている人は少ないでしょうね。

奥州市長 倉成淳

# "いきいき岩手" 結婚サポートセンター

# いーサポ

# あなたの出会いを応援 いーサポの事業を紹介

市では、県や県内各自治体などと協力し、「いきいき岩手」結婚サポートセンター(以下、いーサポ)の活動を支援しています。ここでは、いーサポが結婚を希望する人をサポートする事業や特徴、担当者の声などを紹介します。

■問い合わせ 本庁都市プロモーション課(☎34-2116)

## いーサポとは

いーサポでは、結婚を希望する人の理想のパートナー探しを専門スタッフをサポートしています。盛岡市、宮古市、奥州市に拠点があり、皆さんの婚活支援を行っています。

## いーサポの特徴

### ■個人情報管理の徹底

いーサポは、県や自治体などを中心とするオール岩手の体制で、会員の活動を支援しています。個人情報などのプライバシーにも配慮しており、安心・安全に利用することができます。

### ■費用は登録料のみ

民間の結婚相談所の費用は、年間で平均25万円以上必要となることが多いといわれています。いーサポは、

入会登録料が1万円で2年間利用できることができます。その他の費用が掛からないのも特徴の一つです。

## AIで出会いをサポート

いーサポでは、3年からAIシステムを導入し、マッチングの可能性が広がりました。通常はお互いの条件が合う人とお見合いとなりますが、AIがこれまでの傾向などを分析し、あなたに合うかもしれない人を見つけて勧めてくれるようになりました。これにより、紹介件数が増加し、お見合いにつながるケースも増えています。

## 入会登録料を助成します

市では、いーサポ入会登録料の助成を行っています。申請方法などは、

**いーサポ奥州**

住所 水沢横町2-1  
メイプル2階

電話 34-1188

開所時間 午前10時～午後7時



いーサポホームページ

市ホームページをご覧ください。

■補助額 5千円(入会登録料の半額)

■対象者 次の全てに当てはまる人

▼4年4月1日以降にいーサポに入会した人▼独身で、入会日・補助金申請時に市内に住所登録している人

▼申請時点で退会していない人▼市税を滞納していない人



市ホームページ

## INTERVIEW 結婚支援アドバイザー

### 塚本 香代子 さん

いーサポ奥州は平成29年に開所し、これまでたくさんの結婚支援を行ってきました。一人一人の個性を生かしたサポートを心掛けています。特に女性は、「入会」と聞くとハードルが高く感じる傾向があるようです。支援する活動の一つとして、8月から新たに「女性のための相談会」を月1回開催します。お気軽にご連絡ください。

中には、『婚活サービスの利用は恥ずかしい』と思う人もいるかもしれませんが、昔と比べると男女が交流する場が少なくなっていて、今は婚活サービスなどを利用するのが一般的になっています。そろそろ結婚したいと考えている人や興味がある人のご相談をお待ちしています。

